

# 労働市場の概要（平成22年8月）

岡山労働局 職業安定課  
Tel 086-801-5103

## 雇用情勢

8月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.01ポイント上昇し、0.68倍となった。(原数値比較では前月より0.05ポイント上昇した。)

これを求人・求職の内訳で見ると、前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.5%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.05%減少した。

8月の新規求人数は、前年同月と比較(原数値)すると、主な産業では、建設業(17.4%増)、製造業(23.8%増)、卸売・小売業(12.1%増)、宿泊業・飲食サービス業(25.4%増)、医療・福祉(21.3%増)、サービス業(他に分類されないもの)(39.8%増)の産業で増加している。一方、運輸業・郵便業(0.1%減)では僅かに減少し、全体では対前年同月比21.4%増と2ヶ月連続で増加となった。

新規求職は、前年同月比で6.2%増と4ヶ月連続で増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、新規求人の増加傾向による有効求人数の増加等から改善しているものの、依然低水準で県内の雇用情勢は厳しい状況が続いている。

## 1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は0.68倍となり、前月より0.01ポイント上昇した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

### (1)有効求人(パートを含む)

○ 8月の有効求人は27,957人で、対前年同月比(原数値比較)で18.8%増加し、対前月比(季節調整値比)でも1.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月連続での増加となった。

### (2)有効求職(パートを含む)

○ 8月の有効求職は41,200人で、対前年同月比(原数値比較)で5.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.05%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続での減少となった。

(3) 8月の正社員の有効求人倍率は0.43倍(原数値)となった。

## 2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は1.08倍となり、前月と同率となった。

### (1)新規求人(パートを含む)

○ 8月の新規求人は10,716人で、対前年同月比(原数値比較)で21.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では2ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	17.4%の増加	(2ヶ月連続で増加)
製造業	23.8%の増加	(7ヶ月連続で増加)
▲運輸業・郵便業	0.1%の減少	(6ヶ月ぶりに減少)
卸売・小売業	12.1%の増加	(2ヶ月ぶりに増加)
宿泊・飲食サービス業	25.4%の増加	(2ヶ月連続で増加)
医療・福祉	21.3%の増加	(2ヶ月連続で増加)
サービス業	39.8%の増加	(5ヶ月連続で増加)

### (2)新規求職(パートを含む)

○ 8月の新規求職は9,607人で、対前年同月比(原数値比較)で6.2%増加し、対前月比(季節調整値比較)では、1.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は4ヶ月連続での増加となった。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は529,167人で、対前年同月比2.0%の増加となり、8ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、11,447人で対前年同月比は23.7%減少し、受給率は2.1%で前月と同率(3ヶ月連続同率)となった。